

公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

施設名	新潟市小須戸温泉健康センター			
管理者名	株式会社 関越サービス	指定期間	平成30年4月1日	～ 平成35年3月31日
担当課	秋葉区健康福祉課			
所在地	秋葉区天ヶ沢498番地1			
根拠法令	無			
設置条例	新潟市小須戸温泉健康センター条例			
施設概要	敷地面積 5,640.15㎡ 建築面積 本館：817.33㎡, 増築棟：195.91㎡, 機械室棟：67.50㎡, 送湯棟：12.25㎡ 建物構造 本館：鉄筋コンクリート造 地下1階, 地上2階建 増築棟：鉄筋コンクリート造 2階のみ 機械室棟：鉄筋コンクリート造 1階, 送湯棟：木造 1階 主な施設内容 (構成施設の内容) 1階 浴室・浴場, サウナ・休憩室など 2階 休憩室・渡り廊下など			

施設設置目的

市民に健康増進及び憩いの場を提供し、市民のコミュニティの推進に寄与することを目的として、新潟市小須戸温泉健康センターを設置する。

管理・運営に関する基本理念、方針等

【基本方針】

「地域を元気に、にぎわいを広げる」を基本方針に掲げ、地元可愛され、地元の方に“繰り返し繰り返し”来ていただけるように「地域密着経営」を核とした運営で増客を目指す。

(1) 地域の活性化の推進

幅広い年代の方が気軽に利用できる施設の特性を活かし、地域と連携して地域の活性化につながるような取組みを積極的に推進する。

(2) 安全で平等な施設運営

利用者の方が快適に利用できるような施設運営を心がけ、多様化する市民ニーズに応えるサービスで利用者満足度と利便性の向上に努める。

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価 ※	評価コメント ※
市 民	入場者数(年)	前年度と比較し、利用者が増加したか	H29年度 113,997人 H30年度 114,462人	A	前年比で増加に加え、3年連続で10万人以上の入館者を継続している。
	利用者満足度	利用者アンケートでサービス対応への満足度70%以上	スタッフサービス「大変満足・満足」73%	B	
	自主事業の実施	年2回以上実施したか	毎月1回以上実施	A	多種多様な取組を実施している。
	苦情・要望に対する対応	苦情・要望には原則1週間以内に対応したか。区への事故報告は当日行ったか	速やかに対応 事故は即時報告	B	
財 務	管理運営経費の削減	前年度と比較し、管理運営経費の減があったか	警備保障費がH29年度336,960円から、H30年度207,360円へ削減できている。	B	
	入浴収入額(年) ※利用料金+回数券販売	年3,200万円以上	H29年度43,469,400円 H30年度45,308,616円	A	収入の増加、及び4,000万円以上の収入が3年続いている。
業 務	安全責任者の配置と安全確保体制の確立	防災訓練年2回以上の実施	年2回実施	B	
	当該施設の管理に係る関係法令の遵守	個人情報保護マニュアルの整備、職員研修の実施	整備済み 職員研修実施	B	
	事件・事故発生時の対応の適切さ	緊急時のマニュアルの整備、事件・事故発生時の対応方法に関する研修の実施	整備済み 職員研修実施	B	
人 材	配置人員の業務理解度と能力習得度の向上	防火管理者、AED講習受講者の設置	防火管理者設置 全員がAED講習受講	B	
	配置人員の業務理解度と能力習得度の向上	職員研修を年1回以上実施	実施	B	

【評価基準】

A: 要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている

B: 要求水準(評価指標)が達成されている

C: 要求水準(評価指標)が達成されていない

※評価について、「A」を付ける場合は「優れている点」を、「C」を付ける場合は「達成されていない点」を、「評価コメント」欄に明記してください。(評価指標が達成されているだけなら「B評価」で、その達成度や内容が優れていなければ「A評価」とはなりませんので、ご注意ください。)

指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

2018年度も引き続き、お子様の入館者を増やし、ご家族連れに選んでいただけることを集客の重要テーマとして、運営に取り組んでまいりました。その結果、子供の入館者数約292人増、前年対比105%と入館者を減らすことなく運営できました。

2019年度は、ご家族向けのイベントをさらに推し進めながら、6月末に大広間を改装することで幅広い世代の方が思い思いの過ごし方が出来るように進めながら、更に新たな客層を開拓し、集客に取り組んでいきたいと考えております。

所 管 課 に よ る 総 合 評 価 (所 見)

当該施設の位置づけをよく理解し、良好に管理運営にあたっていると評価できます。

今年度からの指定管理期間初年度において、入館者数、及び入浴収入額を伸ばしている点は評価できますが、電気料金等の需用費、及び施設修繕費等の増大による収支が赤字となっているため、施設改修に合わせた利用料金改定等による収支改善計画について積極的に取り組み、今後も安定的な管理運営ができる様に継続的な努力を期待します。

施設利用者の満足度の向上にむけた様々な取組に加え、地域との連携による取組も積極的に行っており、地域の活性化に繋がる、「地域密着経営」の取組は、指定管理者として良好と評価できます。

利用者の皆様の満足度の向上と安定した経営への取組に加え、新たな客層への集客への取組に期待します。